

平成24年行政事業レビューシート (復興庁・経済産業省)

事業名	被災地域産品販路開拓等支援事業（復興関連事業） （平成25年度：「工業品等に係るビジネスマッチング・商品開発等支援事業」）		担当部署	復興庁統括官付参事官（予算会計担当） 経済産業省地域経済産業G地域技術課 経済産業省商務情報政策局クリエイティブ産業課（23年度3次補正のみ）		作成責任者	参事官 尾関 良夫 課長 小野 裕章 課長 岸本 道弘 （23年度3次補正のみ）	
事業開始・終了（予定）年度	平成23年度・平成28年度		担当課室					
会計区分	平成23年度：一般会計 平成25年度：東日本大震災復興特別会計		施策名	1. 経済成長				
根拠法令（具体的な条項も記載）	—		関係する計画、通知等	東日本大震災からの復興の基本方針（平成23年7月29日 東日本大震災復興対策本部） 福島復興再生基本方針（平成24年7月13日 閣議決定）				
事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	東日本大震災の影響により、被災地域等では、企業の生産活動が大幅に減退しています。被災地域を復興するためには、被災地域と域外地域の取引を促進することで、地域経済を活性化させる必要があります。しかしながら、原子力災害等による風評被害とともに、円高の影響により、代替品へのシフト等、既存の取引関係にも大きな影響が生じています。そこで、被災地の風評被害を払拭し、被災地域の持続的な復興・振興等を図るため、国内外を問わず被災地域産品の販路開拓（ビジネスマッチング、商品開発等）を支援します。							
事業概要（5行程度以内。別添可）	<p>【補助対象事業者】：被災地企業とのネットワークを有する産業支援機関、民間事業者等</p> <p>【補助対象事業】（平成23年度3次補正）</p> <ul style="list-style-type: none"> 被災地の工業品等の国内外の販路開拓について支援するためのビジネスマッチング事業、商品開発支援事業。 被災地の伝統工芸品を中心とした文化産業全般（コンテンツ、ファッション、地域産品・伝統文化・匠の技術、すまい等）のビジネスマッチング事業。 被災地の伝統工芸品の産地や近代化産業遺産等の魅力を活用した交流プログラム等の商品開発支援事業。 <p>【補助率】：①ビジネスマッチング事業（定額）、②商品開発支援事業（1/2補助）</p>							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額（単位：百万円）	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	-	-	599	-	-	
		繰越し等	-	-	-581	581	-	
		計	-	-	18	581	200	
	執行額	-	-	11	-	-		
	執行率（%）	-	-	61.1%	-	-		
成果目標及び成果実績（アウトカム）	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値（24年度）
	経済波及効果	成果実績	千円				-	2,000,000
		達成度	%				-	
活動指標及び活動実績（アウトプット）	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	事業実施件数	活動実績（当初見込み）	件				1	—
					()	(1)	(29)	
単位当たりコスト	11,522,475（円/件）		算出根拠	単位あたりコスト＝第3次補正予算執行額（11,522,475円）/事業実施件数（1件）				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	人件費	0	30	平成25年度は復興庁一括計上				
	事業費	0	170					
計	0百万円	200百万円						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	被災地の風評被害を払拭し、被災地域の持続的な復興・振興等を図るため、国内外を問わず被災地域産品の販路開拓を支援するものであり、広くニーズがあり、優先度が高い事業である。また、産学官等のネットワークを活用して実施する事業であり、国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	事業採択に当たっては、専門家による審査を厳格に実施しており、競争性は確保されている。また、採択に当たって、コスト水準の妥当性、費目・使途の必要性を事務的にチェックしている。また、商品開発支援事業は補助率を1/2に設定しており、受益者負担は妥当と考える。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	妥当な受益者負担を設定した上で、産学官等の連携により実施しており、実効性の高い手段となっている。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・原子力災害により、放射性物質による深刻かつ多大な被害を受けた福島県及び津波浸水地域（青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県及び千葉県）を優先して実施する観点から、対象地域を10県から6県に限定した。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>繰り越した事業については、引き続き被災地域に資するよう、適切に実施していくこと。また、目標としている経済効果の水準に向けて事業が順調に推移しているのか、進捗状況を説明すること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
現状通り	<p>繰り越した事業については適切に実施することとしている。 当該事業は現在執行中であり、交付申請段階において、全交付先（20事業者）合計で、商談件数897件、商談成約総額約31億8千万円の成果を見込んでいる。 この達成に向けて、経済産業局等の担当者が進捗状況のチェックを行っており、当初計画通り順調に推移している。</p>		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	チェックシート0007

【公募・補助】

経済産業省
12百万円

(株)JTB東北
12百万円

東北での地域伝統芸能を活用した
交流プログラム実施及び交流プロ
グラムの商品開発

↓
【再委託】

民間企業等(3件)
8百万円

- ・交流プログラム実施補助
- ・メディア招聘
- ・交流プログラム参加者へのアン
ケート分析調査

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A. (株)JTB東北			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
委託費	プログラム運営費、アンケート分析調査費、メディア等招聘費	8			
人件費	事業全体管理運営、プログラム実施人件費	3			
外注費	WEBサイト利用費	0			
会場借上費	事業実施検討会会場費	0			
計		12	計		0
B. (株)JTBコミュニケーションズ			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
借損料	プログラムイベント機材借損	3			
外注費	プログラムイベント舞台美術施行、ナレーション録音	1			
通信運搬費	プログラムイベント機材運搬	0			
計		4	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」において
 ブロックごとに最大の金額
 が支出されている者につい
 て記載する。費目と使途の
 双方で実情が分かるよう
 に記載)

支出先上位10者リスト

A. 補助交付先

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)JTB東北	東北にて、地域伝統芸能を活用した交流プログラムの実施及びプログラム参加者の調査をもとにした交流プログラムの商品開発	12	5	60
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B. 再委託先

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)JTBコミュニケーションズ	東北での地域伝統芸能を活用したプログラムの実施	4		
2	(株)電通	プログラム参加者へのアンケート分析調査	3		
3	共同ピーアール(株)	メディア招聘等の広告・宣伝実施	1		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					